

令和4年度 第2回牧之原市地域公共交通会議

日 時 令和4年12月19日（月）13時30分～15時30分
場 所 就業改善センター3階研修室
内 容 令和4年度第2回牧之原市地域公共交通会議

1 開 会

2 挨拶(大石会長)

3 議 事

委員25名中20名（欠席：小粥委員、柴委員、堀内委員、都築委員、小菅委員）の出席により会議成立。

(1) 令和4年度の運行に関する事項

①地域間幹線系統に係る単独継続困難の申出路線の運行について…（承認）

【質疑応答等】

(伊豆原座長)

地域間幹線系統の負担額の考え方を教えてください。

(事務局)

経路の市町が関係市町となり欠損を補填している。負担割合は距離按分となっている。藤枝相良線は牧之原市が半分以上の割合を占めているので欠損が大きくなると当市の負担も大きくなる。

(商工会 水野委員)

① 職員の利用促進の結果は。

② 相良本通のバス停を変更したことで意見はあったか。また、バスの利用者は増えたのか。

③ 交通機関を利用する時はどういう時か？

(事務局)

① 職員の利用数は延べ45名。藤枝相良線の利用が多い。

②③ 通勤ではなく、議会等の際の庁舎間移動について利用促進を促している。

4月から変更したばかりだが、バス停を変更したことによる意見としては、上屋を整備したことによる評価の意見がある。利用者の増減については、数字的なものはまだ入ってきていないため、出てきてからにしてもらいたい。ただ、悪い面も出てきて、たばこのポイ捨てがあることの意味がある。

②自主運行バス路線等の運行について…（承認）

【質疑応答等】

（伊豆原座長）

デマンド乗合タクシーの乗合率が「1」を超えている。これは皆さんが一緒になって利用されている実態が見えてくる。コロナ禍では乗合率は低くなるが、コロナが収束すればこの部分は大きくなっていくと期待している。

（公募市民 増田委員）

現状だとスーパーは会計や出入口、病院は待合室や出入口などバラバラであるため、分かりづらいので、特定施設の出入口に共通の（統一した）ステッカー等を貼っていただきたい。

（事務局）

特定施設には時刻表を掲示させていただいているが、目立たないかもしれないので、今後検討していきたい。

③じとうがた号の現状、本格運行への検討…（報告）

【質疑応答等】

（運輸支局 原田委員）

今年度もう1回この会議があるということでよいか。
実証運行は3年が限度となるので、次回の延長が最後となる。

（事務局）

今年度にもう1回、2月10日（金）に開催する予定でいる。

（2）牧之原市地域公共交通計画の策定について …（報告）

【質疑応答等】

（公募市民 野澤委員）

デマンド乗合タクシーで事業者からの行き先の休業情報が共有できるとよい。

（商工会 水野委員）

榛原高校のスクールバスが無くなったのは、学校の判断なのか、市や県からの要請なのか。

（事務局）

榛原高校のスクールバスは運営主体が後援会と聞いている。生徒数が減っている中で負担額の増加に伴い廃止をしたと聞いている。市の要請ではなく、学校の判断となる。

(公募市民 増田委員)

- ①P45 内の渋谷ライナーだが、コロナで運行本数が減っている。この状況下でこの計画の中に組み込むのはどうか。
- ②P40 で高齢者サロンに入っていない人への説明や大江地区はタクシーが入っていない地区が多々あるため、指定の場所まで出ていかなければ乗れないので、高齢者にわかりやすい説明の方法を考えてほしい。

(事務局)

- ①記載はして見たものの渋谷ライナーを活かした施策は、この路線の特性を考慮すると生活路線として見るのが妥当かという観点から難しいと思っている。
- ②区の代表者等から構成される地域協議会にて定期的の実績の回覧等をお願いしている。説明会に来られなかった人については我々がお宅に訪問し、対面で説明を実施している。

(伊豆原座長)

渋谷ライナーの件は事業者との協議が必要だが、これを削ってしまうと事業者から見るとやらないと思われてしまうため、市としては記載を残しておいたほうがよい。

(活性化センター 中山委員)

牧之原市のスローガン「**RIDE ON MAKINOHARA**」は色々な乗り物に乗れたりなど汎用性のある言葉であるため、ロゴなどをデマンド乗合タクシーやバスなどに活用していただきたい。まちの思いも公共交通の理念に取り入れていくことで、交通機関のありがたみや大切さを身近に感じられるようになるのではないかと考えている。

(事務局)

スローガンはどこかで使わせていただければと思う。

(消費者協会 杉林委員)

藤枝相良線を使っていると思われるが、金土日に来る学生が片浜で降りて片小ラボを利用している。バスの利用者が増えていると思うがどうか。

(事務局)

数字までの把握はしていないが、片小ラボが宿泊できることは把握しているので、状況把握をしていきたい。

4 その他

デマンド乗合タクシーの市内全域への導入についての新聞記事

(公募市民 増田委員)

波津一丁目の交差点が右折レーンはあるが、右折の矢印信号がない。先日も事故があったが、矢印信号の設置はできないか。

(牧之原警察署 山内委員)

右折車を優先し、信号制限をすると信号サイクルが長くなる。現場を確認し、交通量がどれくらいあるのか調査して、必要性を検証していきたい。

5 閉会

次回 公共交通会議 2月10日(金)を予定